Teach For Japan　検索

https://teachforjapan.org/

ANNUAL REPORT 2022

Teach For Japan 2022 年度 年次報告書

TEACH FOR JAPAN ANNUAL REPORT 2022



教室から
世界を変える

ご寄付に関してはこちら
https://teachforjapan.org/donation/

Instagram、Facebook、Twitter、Youtube
メルマガ登録はこちらから

Teach For JAPAN



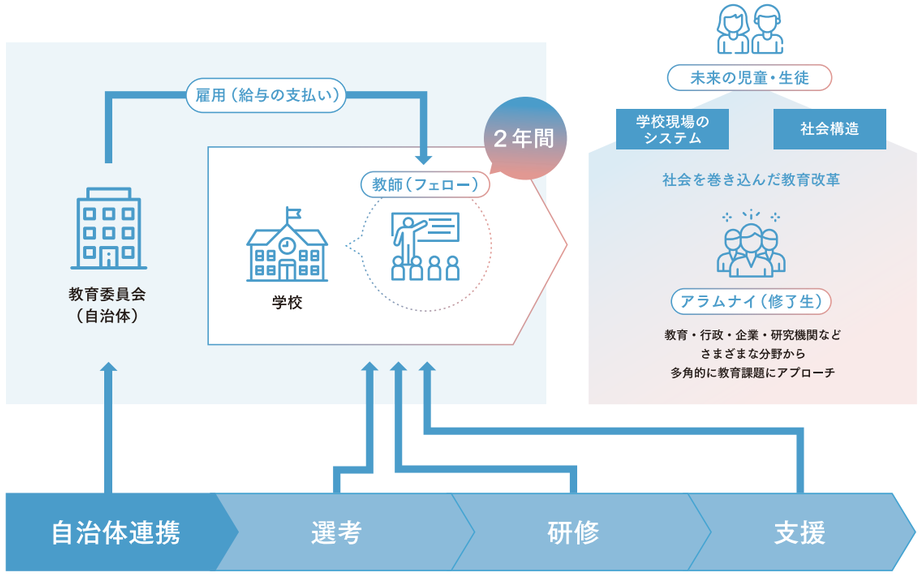
ビジョン

すべての子どもが、
素晴らしい教育を受けることができる世界の実現

いつも温かなご支援をいただき、誠にありがとうございます。
日々子どもと向き合っているフェローやその子ども・保護者の方の声、
あらゆる分野で活躍をするアラムナイをご紹介します。
リアルな学校現場の様子をご覧いただければ幸いです。

2022年度ハイライト ····· P03
フェローインタビュー、Q&A ····· P05
子ども、保護者のメッセージ ····· P07
アラムナイ（修了生）の活躍 ····· P09
寄付インフォメーション ····· P12
代表挨拶/団体概要 ····· P13

フェローシップ・プログラム紹介



フェローシップ・プログラムは、教育をより良くしたいと考える多様な人材を、教員免許の有無に関わらず選考し、これからの時代を見据えた教師としての資質・能力を、研修を通して育みます。
そして、自治体との連携により、様々な教員免許状を活用し、２年間「教室」に送り出します。
さらに、２年間子どもたちと向き合い続けた教師は、その後さまざまな分野に活躍の場を広げ、多角的に教育課題にアプローチします。そして、社会全体を巻き込んだインパクトを起こしていきます。

2022 HIGHLIGHT

日経新聞、読売新聞、
毎日新聞、西日本新聞、
ダイヤモンド・オンライン
にて取り上げられました！

赴任者数	赴任自治体数
95人	16 都道府県
関わった子どもの数	42 市区町村
10,598人	

※2022 年度の実績です

01 自治体連携

様々な教員免許状を活用し、GIGA スクール構想、令和の日本型学校教育などを実現するために、多様な人材が学校教育に参画し協働できる教員組織の構築に取り組んでいます。

福岡県教育委員会との共催イベントを実施！



「教員に求められる資質・能力」をテーマに、パネルディスカッションを実施しました。当日は、600名以上が参加し、「1 日お話を聞き続けたいくらい本当に楽しかったですし、勉強になりました。」との声が寄せられました。

福岡県教育庁教育監

深瀬 信也さま



教職があまりにブラックであると喧伝される昨今、教職本来の魅力、やりがい、誇りを多くの人に直接語りかけたい。それが私たちの思いでした。TFJと協働することによってそれが実現できるのではないかと考え共催イベントが実現しました。イベントに参加された多くのみなさんに、魅力、やりがい、誇りといった教職の本質について改めて認識してもらい、教職を目指そうと思いを新たにしてもらえたことは私たちの大きな喜びでした。今回のイベントをきっかけに、教職を目指す未来の仲間が一人でも多く、出てきてほしいと願っています。

省庁 × 教育委員会 × 学校がつながるとは？



「公教育に関わる省庁・教育委員会・学校の各主体がどのように意思決定し、協働していくことができるのか」という問いのもと、これからの公教育を構築していくためのイベントを実施しました。

参加者の声

本日の「SNS などのネットを通じて様々な立場の人とつながりゲリラ戦をする」というご提案、とても心に響きました。本当に微々たることしか出来ないですが、教育者の一人として、元気に進もうと思います。

現在、教育に携わっている身として、教育というテーマにおいて、公教育と私教育とで分けるのではなく、トータルでどのような姿になることを願うのか、そこから逆算して役割分担をしていくということを考えました。

02 大学連携

フェローの採用・選考、研修、支援で培った知見をもとに、教員や教育を志す方の養成・採用・研修において、大学関係者の方々と積極的に連携・協働しています。

東京学芸大学とのリカレント事業

昨年に引き続き、文部科学省が東京学芸大学に委託した「DX 等成長分野を中心とした就職・転職支援のためのリカレント教育推進事業」の一部カリキュラムを担いました。学校現場を中心とした教育分野での活躍を目指している方を対象に、これからの時代を見据えた教育人材としての専門的な資質・能力を育むため、研修を行いました。TFJ と東京学芸大学は、中長期的な連携・協働を通して学校現場の入職の多軸化を実現し、多様な人材が協働する次世代の学校構築を目指します。



03 法人連携

私たちが掲げるビジョンと活動に共感していただいた企業や団体、研究機関から応援いただき、資金による援助にとどまらない連携・協働を積極的に行っています。



法人連携を通して新たな広報活動を展開！

より多くの方に、TFJ を認知してもらうために、コミュニケーション活動のエキスパートである ADK と連携。新クリエイティブのリリースや web サイトのキービジュアル構築など、これまでにない広報活動を展開しました。



スペシャル対談イベントを開催！

小島よしおさんをゲストにお迎えし、フェローシップ・プログラムの概要や活動によって起きる社会の変化などの質問を通して、楽しく、真剣に、TFJ の活動を知っていただけるきっかけになりました。

ADK クリエイティブ・ワン

阿比留 真子さま



教員不足が深刻となる今、TFJ の存在は課題解決の大きな糸口になるのではと共感し、コミュニケーション活動をサポートさせていただいています。今年は、まだ TFJ を知らない潜在層をターゲットに、「求む。2年間先生！」という新たなコピーを開発。早稲田大学教育学部出身の小島よしおさんをゲストにオンラインイベントを開催しました。イベント視聴数は累計 1 万以上となり、TFJ の活動を広く知っていただくきっかけを作れたと感じています。今後も、フェローに興味をもち応募していただける人を増やせるよう、引き続き尽力したいと考えます。



学習支援事業が新しい形式で再始動しました！

コロナ禍により実施を見合わせていた学習支援事業を再始動しました。当法人支援企業の EY Japan の社員がボランティアとして学童 CLUB merry attic を訪れ、お金について学ぶ講座を開催いただきました。

一般社団法人 merry attic

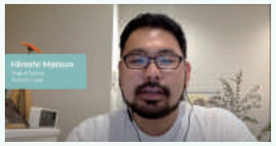
上田 千晶さま



Teach For Japan様とのご連携を通して、当法人の学童で日々を過ごしている子ども達にとって、より色々な大人との関わりを体験出来る貴重な機会をいただいております。勉強を教えてもらい分からないことが分かるようになったり、一緒に過ごし会話を交わす中で、キラキラした大人の姿を身近に感じられることは、子ども達にとって未来に期待できるようになる大切な時間だと感じます。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

Teach For All との協働

Teach For All 60 加盟国の中で、TFJ の教員養成が新たなロールモデルとして注目され、Network Breakthroughs アクションとしてネットワーク全体へシェアされました。



Teach For Japan
研修マネージャー　松尾啓司

INTERVIEW

子どもたちを世界とつなぐ、愛のバトン。



服部 真歩さん
9 期生 小学校

私が日々子どもと接する中で大切にしてきたことは、たくさん話しかけ、一緒に遊ぶということです。毎日「今日もよく来たね。会えて嬉しいよ。〇〇さんってこんなすてきなところがあるよね。」と一人一人に愛の言葉をかけてきました。また、休み時間には子どもたちのリクエストに応え、全力で鬼ごっこをしたりドッジボールをしたりしてきました。そのことにより、子どもたちとの信頼関係が築け、授業中も積極的に自分の意見を伝えたり、何事にも意欲的に取り組んだりする子が増えました。また、学級の中でも、「ありがとう。」「すごいね。」「大丈夫？」など相手を思いやる温かい言葉が飛び交うようにもなりました。人は、愛され大切にされる経験を積み重ねることで、自分というかけがえのない存在に価値を見出し、自分や周りの人のことを大切にすることができるようになっていくと思います。これからも、教室から世界へと、愛のバトンをつないでいきたいです。

お互いを認め合い、支えあえる世界を創る。



柴田 俊久さん
10 期生 小学校

教育現場は「とてもやりがいがある現場」です。赴任当初は、学校現場という新たな環境の中で、支援学級担任として、子どもと関わり育むことを理解し、教師という役割を " つかむこと " は、大変でした。その中で大切にしたことは「子どもの困り感」と「先生方のしていることの背景」を理解することでした。そのために、同僚の先生の話や諸先輩方の著書、研究、講演から、様々な視点やアプローチを学び、トライ＆エラーを繰り返してきました。そして、自分の気持ちだけでいっぱいになっていた子が、周りの子の存在に気づき、関わりを深めるにつれて、穏やかな表情で楽しみを広げていく姿などに出会うこともできました。振り返ると、子ども、教員、保護者、地域の方、関係機関、教育委員会など、多くの方々と共に、未来を育む現場に携わっていることを実感しながら、日々成長していく子どもたちと関われることのやりがいは、何事にも変えられないものでした。今後も、私のビジョンである「お互いを認め合い、支えあえる世界を創る」ために、取り組んでいきます。

Q&A 現役フェロー 95 名に聞いてみました！

ビジョンは？

子どもたちが、自分の個性や才能を存分に発揮出来る教育環境を創ること
広島県・小学校

一人一人が自分の可能性を信じることができる
長崎県・小学校

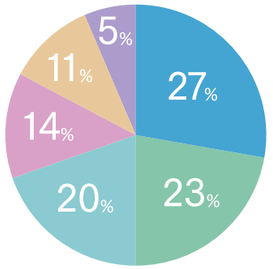
全ての子が自分らしく活躍して輝ける社会をつくる
福岡県・小学校

自分の興味関心を起点にキャリアを形成する子供を増やす
神奈川県・中学校

やりがいは？



大変だったことは？



子ども達にどうなってほしくて、どう関わっていくか、関わっていくべきなのかに悩み続けた

１年目１学期、慣れるまでの期間のありとあらゆることが大変だった

生徒一人ひとりの学びの状況を把握し、それに応じた授業設計をすること

力を入れている取り組みは？

主体性を伸ばすための自由進度学習や『学び合い』をもとにした授業設計
和歌山県・中学校

自立した学習者を育てるため、子どもたち自身で学習計画を立てたり、振り返りを行ったりした
石川県・小学校

英語の授業が楽しい・学びがあると思ってもらえるように、ICT の活用や新しい言語活動を取り入れたりして工夫した
熊本県・小学校

教育委員会や民間企業と連携し、社会に生きた学びを子どもたちに提供する
福岡県・小学校

MESSAGE



H.H さん

色々な国に行って、現地の人との交流を深めてみたいと思った。英語を通して、海外の人との関わりを持つという目標ができた。英語を自分のものにしたい。　H.H



S.O さん
C.K さん　Y.I さん

石黒先生は、生徒に優しく、明るく相談したらいつもポジティブな事を言ってくれます。授業はタブレットを活用したり、考えることを大切にしてくれます。これからも、先生と毎日、笑顔で楽しく学校生活を過ごしていきます。

私は子ども達にいつも次のように伝えていました。
“「どうせ無理」と、決めつけているのは自分自身。自分を目標へ連れていくのも、谷底に落とすのも、自分自身。自分の可能性に、自分で蓋をしてはもったいない。自分を信じて生きていこう。”



9 期 中学校
松木 崇晃 さん

子どもたちとの毎日で大切にしていること…それは「なぜ？」「どうして？」と問い続けることです。その問いに対して、子どもたちから紡ぎ出される言葉の数々は、想像を超えてくることに日々驚かされています。そして、たくさんの笑顔と可能性に包まれている生活の場である学校が少しでも居心地よくなるよう、一人ひとりの声に耳を傾け、多様な価値観を受容することを心がけています。



10 期 中学校
石黒 亜矢子 さん



M.N さん

私は水野先生に自主学習の方法「㋐㋑㋒㋓㋔㋕」を学びました。なれるまでは、上手くいかない事もあったけど、少しずつ習慣になっていきました。今では自分の力で学習を進められるようになりました。



保護者
G.K さん

「大竹先生、歌もパソコンも上手なんよ！」いも娘の話題は、先生と学級のことでした。4年生の娘は帰国子女で、学校のきまりや友達づきあいのちがいに悩んだ時期がありました。しかし、いつも優しく、明るく受けとめてくださる大竹先生がいらっしゃったからこそ、乗り越えることができました。先生との出会いが、娘に「受け入れる大切さ」を教えてくださいました！

教室のテーマは「多様性が享受される教室」です。一人一人の挑戦をみんなで応援できるように、自分で思ったことや考えたことを形にできる教室環境を考え続けました。子供には、とにかく挑戦してみる、失敗したらそれはそれで、今後の宝物になると伝えました。子供から学ぶことも多くあり、本当に楽しいクラスになりました。みんなには感謝してもしきれません。一生の思い出です。



9 期 小学校
水野 光 さん

テーマは「でこぼこを楽しむ学級」でした。どんなときもありのままの自分を受け入れてくれる仲間がいると思える学級、他者との違いを楽しむことのできる学級を目指しました。そのために私は「聞くこと、待つこと、後押しすること」を行動指針としていました。関わった子どもたちが、自分自身の可能性を信じ、笑顔あふれる社会の担い手として羽ばたいていくことを願っています。

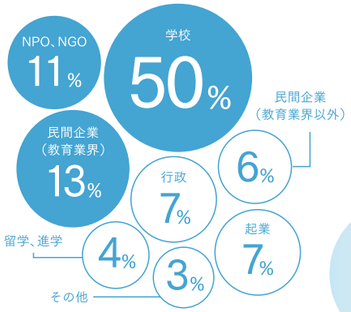


9 期 小学校
大竹 まりな さん

Alumni Action

アラムナイ（修了生）の活躍

アラムナイの活躍分野





01 学校教育に携わる

子どもたちに安全で安心な教室を（公立小学校）

前向きな進路実現をサポートして、自分を表現し、主体的な選択をする社会を目指す（高等学校）

Playful な理科（教室・授業）を実現するための研究（大学）

子どもたち一人一人が、自分らしいキャリアデザインを実現する（島根県教育庁）



02 その他の業界で教育に携わる

まちづくりという観点から公教育を変える。そのために地方共創ベンチャー企業でコンテンツを開発（民間企業ー FoundingBase）

教室から世界を変える。道徳と経済の両立（起業ー株式会社 Bee/ 学習塾 C.school）

まだ宇宙への理解が広がっていない中、実際に宇宙でビジネスをやっている企業として宇宙の可能性を伝える仕事（民間企業ー Space BD 株式会社）

世界60以上の国

6万人 以上の修了生



03 国外で教育に携わる

現地の先生たちが自分たちの手でより良い教育を共有、選択、改善できる持続可能な仕組みを作りたい（マダガスカル）

教育者をサポートすることによって、より多くの子どもたちや人々の力になりたい（マレーシア）

生徒たちが新しいものと出会ったり、新たな世界を知れたりする体験を通して、可能性を広げる（香港）

アラムナイ・インパクト

すべての子どもが、素晴らしい教育を受けることができる世界を実現するためには、学校・行政・企業・研究機関など、さまざまな分野のあらゆるレベルで協働し、より多くの人が多くの解決策を生み出していくことが必要です。今後は団体としても、自治体や民間企業、大学機関との人事制度による連携体制を構築していくことで、アラムナイを起点とする社会全体を巻き込んだインパクトを後押ししてまいります。

1期〜8期 99名が全国・世界で活躍しています！

教育行政

市として教育ビジョンをつくり、そのビジョン達成のために教員研修を行っています。研修は、単発の講義型ではなく、年間を通した設計にしており、教育観の転換、授業づくりや授業のリフレクションなどを学校・先生と共に行っています。時代に即して大人が教育観や子ども観を変化させることで、全ての子どもたちがよりよい学びにアクセスできるサポートができると信じ、複数の自治体で教育委員会伴走を行っています。



加賀市教育委員会
地域プロジェクトマネージャー
小林 湧さん

起業

フェロー修了後の 2018年よりコーチとして独立しました。企業の経営者や管理職向けのエグゼクティブ・コーチング、また、あらゆる人の人生そのものに伴走するライフコーチングの両方をしてきました。より組織的にビジョンを実現していくために 2023年1月に株式会社 Community For All を 3人の共同創業者で設立しました。「心が強くて優しいリーダーを沢山育てる」と「全ての人の心に火をつける」をミッションに活動しています。



株式会 Community For All
小野 孝太郎さん

民間企業

「ICTで先生をラクに！」「個別最適な学びをサポート」という思いをもち、プランプラン株式会社にて学校で使えるクラウドシステムの開発に携わったり、Webメディアで情報発信をしたりしています。学校にとって使いやすいシステムや役立つ情報がどんなものかと考えるときに、現場で教壇に立った経験が生きています。先生方が本当に必要な仕事に時間を割けるように、子どもたちの学びを充実させられるように、システムの面から教育課題に向き合っていきたいと思います。



プランプラン株式会社
村上 真由子さん

学校教員

私のビジョンは「幸せになれる人を育てること」。その為に、子ども達がたくさんの人と出会い、自他ともに認め合い、高め合うことを意識して学習活動を行っています。特別なことはしていません。日々の授業の中で、得意なことは友達に力を貸し、苦手なことは友達に力を借りることを、行動や姿勢、言葉で伝えています。急速に発展する社会の中でも、“人は人の中で育つ”ことは変わりません。学校の存在意味はそこにあると私は思い、今日も子ども達と向き合い、寄り添い続けています。



公立小学校教諭
西川 朋美さん

大学生とのリレーション

アラムナイの活動の一つとして、学生とのリレーションがあります。学生が企画・運営するイベントに関わることで、それを運営する学生がアラムナイのビジョン、キャリア、学校での実践に刺激を受け、教育の分野や社会課題解決に向けて当事者意識を持って活動しています。実際に、これまでキャンパスアンバサダーに参加し、フェローになった学生も出てきています。

※キャンパスアンバサダーとは、
学生を対象にした 3 カ月間のプロジェクト型のインターンシップです。



10期フェロー
渡部 ひかるさん

教育の視野を広げたいと思い、キャンパスアンバサダーに参加しました。アラムナイの方のお話をお聞きして、将来ありたい姿や働き方、生き方などを深く考えることができ、私もフェローに応募しました。

スポンサー





アセット・バリュー・インベスターズ
坂井 一成さま

この度は Teach For Japan 様にご寄付を通じご支援させて頂く機会を賜りまして、AVIとして大変光栄に思っております。また個人としても大学生の時にインターンの機会を頂いておりましたところ、今回はAVIを通じご支援させて頂くとのご縁に感謝しております。Teach For Japan 様のお取り組みが今後も日本の教育をより良くしてくださることを確信しておりますとともに、今後とも皆様の活動を心より応援しております。

マンスリーサポーター

ここ近年の TFJ の活動が、急拡大していることを、大変、嬉しく思っています。『教室から世界を変える』という志の元、集まった人達を、現場に送り込み、地域社会と連携をとりながら、学校教育をより良くするという活動スタイルは、類を見ないと思います。現場に立つことで、内側から、新しい風を吹かしている TFJ の活動が、全国に広がり、やがて、国を動かすという日まで、微力ではありますが、応援させていただきたいと思います。日本の未来を担う子供達のために、頑張ってください。



金澤 礼子さま

米国留学中に Teach For America に衝撃を受け、TFJ 創設者の松田悠介さんに出会いました。それ以降、ビジョンである「すべての子どもが、素晴らしい教育を受けることができる世界の実現」に向け、TFJ は進化を続けています。2年間、教壇に立って子ども達と向き合うフェローや修了生が増え、TFJ のインパクトも確実に広がっています。私は「熱烈サポーター」として生涯 TFJ を応援します。是非、共に大きなうねりを創り出していきましょう！



御子柴 高視さま



TFJ の支援者様の多くは、設立当初からの方も含め、長きに渡って毎月のご寄付を継続してくださっています。お一人お一人の温かなお気持ちの積み重なりにより、これまで団体運営を拡充することが出来ました。心より御礼申し上げます。ご期待に沿った成果を創出してまいりますので、引き続き応援の程よろしくお願いいたします！

寄付インフォメーション

MONTHLY
毎月の寄付
月々 1000円から
継続的に
ご支援いただける方

ONETIME
今回の寄付
1回 1000円から
その都度
ご支援いただける方

CORPORATE
法人サポーター
法人としての寄付や
協働・連携を
ご検討の方

OTHERS
その他

遺贈
遺言により財産を特定の団体に寄付できる方法です。Teach For Japanでは、遺贈も有難く頂戴しております。また、認定 NPO 法人格を取得しているため、ご寄付は税制優遇の対象となります。なお、遺贈手続きに関わる専門家として三菱 UFJ 信託銀行様と提携しており、ご紹介することができます。

ふるさと納税
Teach For Japan では、ふるさと納税でも寄付することが可能です。詳しくは公式ホームページからご確認ください。



東京マラソン
Teach For Japan は、東京マラソン財団チャリティ「RUN with HEART」の寄付先団体です。東京マラソン 2024 チャリティの詳細は改めてご案内いたします。

TOKYO MARATHON 2023 CHARITY

電気代支払いによる寄付
SAVE EARTH ハチドリ電力

古本の寄贈による寄付
VB VALUE BOOKS

携帯電話料金と一緒に寄付
つながる募金

詳しくは WEB サイトをご覧ください。

Teach For Japan 寄付　検索

https://teachforjapan.org/donation/

SNS
@TeachForJapan
@TeachForJapan
@teach_for_japan

広げてきた輪と知見で
教育を次のステージへ。

Teach For Japan 代表理事
中原 健聡

3期フェロー。修了後は、札幌新陽高校で学校経営・開発に携わり、2019年よりTeach For JapanのCEOに就任。公教育の改革、教育格差の解消に向けて、社会課題の解決に挑戦している。

2022年は、フェローシップ・プログラム10期生が学校現場に赴任しました。Teach For Japanは、人口動態の変化、子どもを取り巻く環境の変化を見据え、社会課題を本質的に解決するために、このプログラムが有効な手段となり得ると信じ、活動を続けてまいりました。様々な逆境があった中、10年間活動を継続、拡大できていますのも、皆様のお力添えによるものです。誠にありがとうございます。

今年で、TFJを通じて教師になった人数は214名になり、関わった子どもの数は30,000名を越えました。今では教員養成大学から、変化が激しく予測困難な時代に対応するための学習観・授業観の転換を担う教師の育成について、評価を得て協働させていただいたり、自治体とも教員不足の解消、令和の日本型学校教育を実現するために連携いただいています。そして、文部科学省中央教育審議会教員養成部会、経済産業省産業構造審議会教育イノベーション小委員会、内閣府総合科学技術・イノベーション会議教育・人材育成ワーキンググループでも、TFJの知見を政策に活かすための提言をさせていただくまでに至りました。また、2020年より開発を進めてきた、学習科学に基づく学び続ける教師の育成は、Teach For ALL加盟国の教員養成と継続的な専門能力開発のロールモデルとして期待されています。



2023年は、10年継続してきた取り組みを次のステージに進める年になります。公教育の変革は学校単体の改革ではなく、社会を巻き込んだ変革が必要です。今までのような産業界が何かを学校に提供するという形ではなく、企業文化を変革していくための連携モデルを構築していきます。引き続きTFJの活動をご支援いただけますと幸いです。

団体概要

名称　認定特定非営利活動法人（認定NPO法人）
Teach For Japan（ティーチフォージャパン）

役員　代表理事：中原 健聡
理事：松田 悠介（Teach For Japan ファウンダー）
理事：川島 健資（元ドイツ証券（株）取締役副会長）
理事：桜井 一正（(株) ボストンコンサルティンググループマネージング・ディレクター＆パートナー）
理事：田中 満公子（大阪教育大学連合教職実践研究科特任教授）
監事：齋藤 宏一（アンダーソン・毛利・友常 法律事務所パートナー、弁護士）

会員数　正会員数：13名（2022年12月31日時点）

職員　常勤職員：12名（2022年12月31日時点）

グッドガバナンス認証
2022G(0)0069

グッドガバナンス認証を取得しました！

※グッドガバナンス認証とは、JCNEの独自の評価基準に基づき、非営利組織の中でも組織運営やガバナンスが一定水準以上のレベルの団体を認証する制度です

TFJ担当者のインタビューはこちら！

2022年度財務諸表

活動計算書

（単位：円）

	科目	金額	小計・合計
【A】経常収益	1.受取寄附金		40,583,773
	受取寄附金	40,583,773	
	2.受取助成金等		37,748,474
	受取民間助成金	37,741,474	
	受取補助金	7,000	
	3.事業収益		12,841,635
	事業収益	12,841,635	
	4.その他の収益		83,852
	受取利息	1,081	
	雑収入	82,771	
	経常収益　計		91,257,734
【B】経常費用	1.事業費		
	（1）人件費		44,076,498
	給料手当	38,666,420	
	法定福利費	5,410,078	
	福利厚生費	0	
	（2）その他経費		33,402,623
	荷造運賃	103,746	
	広告宣伝費	13,868,511	
	会議費	4,475	
	会場費	567,203	
	旅費交通費	1,057,054	
	通信費	1,782,133	
	消耗品費	11,103	
	事務用品費	4,656	
	水道光熱費	109,380	
	新聞図書費	498,355	
	印刷・製本費	4,762	
	諸会費	0	
	支払手数料	709,380	
	支払リース料	412,500	
	地代家賃	1,210,000	
	租税公課	300	
	支払報酬料	13,024,427	
	支払利息	34,638	
	雑費	0	
	事業費　計		77,479,121
【B】経常費用	2.管理費		
	（1）人件費		4,778,794
	給料手当	3,719,720	
	法定福利費	983,626	
	福利厚生費	75,448	
	（2）その他経費		2,279,202
	荷造運賃	12,220	
	会議費	12,300	
	会場費	4,400	
	旅費交通費	432,370	
	通信費	338,489	
	消耗品費	4,686	
	事務用品費	100,999	
	水道光熱費	21,873	
	新聞図書費	0	
	印刷・製本費	109,713	
	諸会費	67,475	
	支払手数料	77,250	
	支払リース料	82,500	
	地代家賃	242,000	
	賃借料	0	
	租税公課	1,657	
	支払報酬料	771,270	
	雑費	0	
	管理費　計		7,057,996
	経常費用　計		84,537,117
当期経常増減額【A】－【B】…①			6,720,617
【C】経常外収益			
	経常外収益　計		0
【D】経常外費用			
	経常外費用　計		0
当期経常外増減額【C】－【D】…②			0
税引前当期正味財産増減額①＋②…③			6,720,617
	法人税、住民税及び事業税…④		70,000
	前期繰越正味財産額…⑤		90,469,451
次期繰越正味財産額③－④＋⑤			97,120,068

その他情報

上記以降の情報については右記のURLよりWEB上にて確認いただけます。

財産目録

（単位：円）

	科　目	金　額	小計・合計
【A】資産の部	1.流動資産		
	現金預金		117,374,371
	普通預金 新生銀行/本店	83,450,298	
	普通預金 みずほ銀行/渋谷中央支店	8,953,300	
	普通預金 三井住友銀行/丸の内支店	9,754,228	
	普通預金 三菱UFJ銀行/新橋支店	15,120,179	
	普通預金 ゆうちょ銀行	96,366	
	未収金		2,018,010
	受託事業	2,018,010	
	未収入金		9,756
	経費過払分等	9,756	
	前払費用		2,135,123
	その他諸経費	2,135,123	
	流動資産　計 …①		**121,537,260**
	2.固定資産		
	（1）有形固定資産		2
	器具備品		
	Apple iMac	2	
	（2）投資その他の資産		80,000
	敷金		
	タイムズ24	80,000	
	固定資産　計 …②		**80,002**
	【A】資産合計　①＋②		**121,617,262**

	科　目	金　額	小計・合計
【B1】負債の部	1.流動負債		
	未払金		10,409,626
	経費未払金 従業員立替	59,039	
	経費未払金 社会保険料	2,123,626	
	経費未払金 その他諸経費	8,226,961	
	預り金		374,404
	源泉所得税	179,636	
	住民税	158,000	
	雇用保険料	36,768	
	前受金		35,824
	長期借入金利子補給分	35,824	
	前受助成金		4,607,340
	令和4年12月期前受助成金分	4,607,340	
	未払法人税等		70,000
	令和4年12月期確定申告分	70,000	
	流動負債　計 …③		**15,497,194**
	2.固定負債		
	長期借入金		9,000,000
	新型コロナウイルス感染症特別貸付	9,000,000	
	固定負債　計 …③		**9,000,000**
	【B1】負債合計③		**24,497,194**
	【B2】正味財産　計（【A1】-【B1】		**97,120,068**

貸借対照表

（単位：円）

	科　目	金　額	小計・合計
【A】資産の部	1.流動資産		121,537,260
	現金預金	117,374,371	
	未収金	2,018,010	
	未収入金	9,756	
	前払費用	2,135,123	
	流動資産　計…①		**121,537,260**
	2.固定資産		80,002
	（1）有形固定資産		2
	器具備品	2	
	（2）投資その他の資産		80,000
	敷金	80,000	
	固定資産　計…②		**80,002**
	【A】資産合計　①＋②		**121,617,262**
【B1】負債の部	1.流動負債		**15,497,194**
	未払金	10,409,626	
	預り金	374,404	
	前受金	35,824	
	前受助成金	4,607,340	
	未払法人税等	70,000	
	流動負債　計…③		**15,497,194**
	2.固定負債		**9,000,000**
	長期借入金	9,000,000	
	固定負債　計…③		**9,000,000**
	負債合計　③		**24,497,194**
【B2】正味財産の部	前期繰越正味財産額		90,469,451
	当期正味財産増減額		6,650,617
	正味財産合計		**97,120,068**
	【B】負債及び正味財産合計　【B1】＋【B2】		**121,617,262**